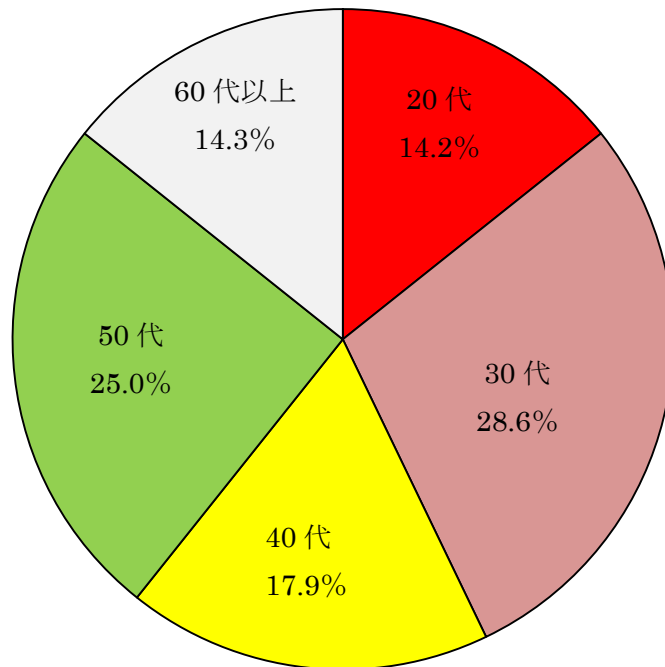
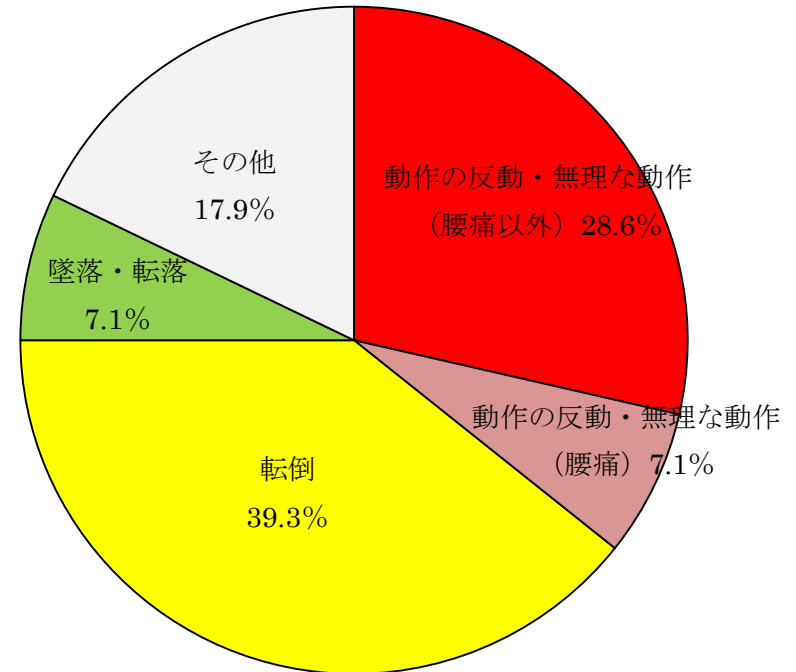


平成27年 社会福祉施設の年齢別災害発生割合



平成 27 年 社会福祉施設の労働災害内訳



- 60代以上の労働災害は休業見込日数が全て1ヶ月を超えており、特に骨折では休業期間が長期化しやすい。
- 50代以上では、転倒、動作の反動・無理な動作による労働災害が多い。
- 動作の反動・無理な動作による労働災害は、災害性の腰痛が含まれる。
- 無理な動作による労働災害の20%が災害性腰痛である。
- 社会福祉施設の災害性腰痛は業種全体の50%を占めている。

★「介護・看護作業による腰痛を予防しましょう」「STOP！転倒災害プロジェクト」を参考に腰痛・転倒災害に取り組みましょう

(注) 統計の対象は、呉市、江田島市、及び東広島市黒瀬町に所在する事業所。休業見込4日以上労働者死傷病報告のデータを基に作成